# 成人

## インフルエンザ確定・疑われる患者で 抗インフルエンザ薬の投与をする場合には

重症時

妊婦・授乳婦

腎機能正常

CCr10を超える 腎機能障害

透析患者

非透析 かつ CCr10以下

アドヒアランスが 悪い場合

【第一選択薬】オセルタミビル(タミフル)

腎機能により調節必要

CCr30を超える : 2錠(150mg)/分2 5日分 CCr10を超え30以下 : 1錠(75mg)/分1 5日分

透析時 : 直ちにドライシロップ1g (30mg)

その後5日間のうちの透析日に透析後ドライシロップ1g (30mg) 投与

症状に応じ

連日同量反復投与

!注意!CCr10以下の非透析時は使用しない。

【第二選択薬】リレンザパッケージ(47 Jスタ-×57イ)1組/1日2回\*

イナビル 吸入粉末剤\* **2**個/**1**回分

ゾフルーザ 錠20mg 2錠/1回分

※体重80kg以上 →4錠/1回分

#### 重症時用量で記載

ラピアクタ点滴静注300mg 15分以上かけて点滴静注

腎機能により調節必要

**CCr50以上 : 2袋** (600mg/120mL)]

**CCr30以上50未満:0.66袋**(200mg/40mL)

**CCr10以上30未満:0.33袋**(100mg/20mL)

**CCr10未満** : **0.33袋** (100mg/20mL)

症状に応じ、**0.05袋**(15mg/3mL)連日反復投与

**透析時**: **0.33**袋 (100mg/20mL)

症状に応じ、透析日のみ透析2時間後に同量反復投与

参考:サンフォード感染症治療ガイド2022、各薬剤添付文書

#### リレンザパッケージ\*

(**4**7゛リスター×**5**マイ)

1組/1日2回

吸入できない場合

\*呼吸状態の悪い場合は吸入薬は使用しない

2025.11.改訂 藤田医科大学病院

#### 小児

## インフルエンザ確定・疑われる患者で 抗インフルエンザ薬の投与をする場合には

# 6歳未満

#### 第一選択

タミフルドライシロップ (オセルタミビル)

生後2週~1歳未満:6mg/kg/日 分2 5日間

1-5歳: 4mg/kg/日 分2 5日間

6歳未満は吸入困難と考える

6歳以上

## 重症時

ラピアクタ点滴静注 1日1回10mg/kg 15分かけて点滴静注

呼吸状態の悪い場合は、 吸入薬は使用しない

第一選択	タミフルドライシロップ(オセルタミビル) オセルタミビル錠75mg(タミフル) 4m g / k g /日 分2 5 日間
第二選択	吸入できるか、確認して ・ リレンザパッケージ(47 リスタ-×5マイ) 1組/1日2回 ・ イナビル吸入粉末剤 10歳以上 2個/1回分 10歳未満 1個/1回分
第三選択	ゾフルーザ錠20mg( <b>注:B型の場合は第一選択でも可</b> ) 12歳以上 2錠/1回分 12歳未満 体重40kg以上 2錠/1回分 体重20kg以上40kg未満 1錠/1回分